

青字：六年の先の単元で習う漢字
ピンク色：特別な読み方の漢字
緑色：中学以降の読み
赤字：中学以降の漢字

《上巻》

支度 4ページ 新出漢字なし

① 深く考えていることを表現をくふうして 6ページ
(すけつと図書委員！)

忘 7、11、12、13、14

電話番号を忘れる。忘れ物の常習者 物忘れ 度忘れ
国王の忘れ形見 / 忘年会 備忘録(忘れたときのために書き留めておくメモ)

窓 11、16、17、18、19、20、21、22、23、24

窓を開ける。役所の窓口 丸窓 / 同窓会 車窓
からの景色 窓外に目をやる。深窓の育ち

障 14

機械の故障 障子を破く。様々な障害にぶつかる。
放置自転車が行き止まりに支障をきたす。生活を保障する。
社会保障《身元保証人》 / 深酒は体に障る。

背 9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24

背(せ・せい)が低い。背中を丸める。弟を背負う。敵に背を向ける。 / 五月五日の背比べ 上背がある。
/ 事件の背景 背泳で泳ぐ。事件の背後に女あり。
背筋力の測定 夫の背信を責める。背任罪

机 6、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24

机に向かう。勉強机 / 机上の空論 机下(手紙の文末で、相手の名前にそえる語句)

片 4

片方の手 片足で立つ。片手で持つ。片時も忘れな
い。作業の後片付け 片仮名で書く。片言の日本語
/ ガラスの破片 断片的な話 木片を集めて燃やす。

疑 14

人を疑う。疑いの目で見える。 / 疑問に答える。殺人の容疑 質疑応答 半信半疑で話を聞く。

詞 12

校歌の歌詞を覚える。作詞作曲 作詞家

* 作詞家：曲のつく詞を書く(人のこと)

* 詩人：曲のつかない一般的な詩を書く(人のこと)

動詞と名詞 数詞 品詞

言葉の広場 方言と共通語 14ページ

域 11

地域開発 工業地域 雨の多い地域 水泳禁止の区域 大河の流域 名人の域に達する。音域が広い。他人の領域

誤 14

運転を誤る。判断を誤る。道を誤って迷う。文章の誤りを正す。《相手に謝る。》 / 相手を誤解する。測定に誤差が出る。あの計画は誤算だった。あの二ユースは誤報だ。誤字の多い作文 印刷物の正誤表

厳 17、18、19、20、21、22、23、24
厳しい規則 厳しい訓練 / 厳重な守り 時間厳

